

平成23年度八代市主要事業について

当初予算の規模

一般会計	508億3,970万円（前年度費2.7%増、1,332,300千円増）
特別会計	375億8,388万円（前年度比2.9%増、1,072,777千円増）
企業会計	16億3,850万円（前年度比0.9%増、14,599千円増）
予算総額	900億6,209万円（前年度比2.8%増、2,419,676千円増）

主 要 事 業 内 容
（１）地域経済活性化のための施策 【観光振興計画実践計画策定】 本市の観光振興の課題に対応する施策を設定。 【八代ブランド戦略】 都市部での市場調査を踏まえたアンテナショップの設置、八代ブランド品の絞りこみ等の作業を行い、さらなる八代の魅力の発信を図る。 ・アンテナショップ設置業務委託料 ・全国ふる里ふれあいショップ「とれたて村」出店経費 ・八代ブランド品の絞り込み及び市場調査委託料 ・CM放送料 等 【市内一円の市道、農林道、学校施設整備等の建設事業予算の確保】 国の大幅な公共事業削減の中、本市では、生活に密着した道路等の維持・改良や教育施設等の整備について、平成22年度2月補正の「地域活性化交付金」と「地方交付税の増額」分を合わせ、約75億円の予算を確保し、地域の活性化を図る。
（３）総合計画前期基本計画の重点プロジェクト 重点プロジェクト1 活力ある産業プロジェクト 企業誘致や八代港の整備促進をすすめるとともに、本市の基幹産業の振興に努め、活力のある産業のまちづくりをすすめる。 【八代市コンテナ利用助成金】 【新增改築住宅等畳助成事業】

主 要 事 業 内 容

新築・増改築を行う市内住宅のうち、八代産畳表による和室に対して一部を助成。

【八代産農産物ＰＲ事業】

八代産農産物の良さをＰＲすることにより、販売促進、需要拡大を図り、農業取得者の向上をもたらすなど、八代農業活性化の起爆剤とする。

- ・事業主体 ３人以上の生産者、又は出荷者で組織する生産団体等

- ・事業内容 関東圏の駅、ショッピングモール等において、トマト、い草、畳表等に関するイベントを開催し、八代産農産物を紹介する。

【八代産材利用促進事業】

八代産材を利用した新築・増改築対して助成。

【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業】

排水不良で営農に支障をきたしている地区の排水路を整備。

【道整備交付金事業】

- ・林道改良 南川内線、水無線

- ・林道塗装 板持陣内線、深水線、破木寺前瀬線、鶴喰大門、仁田尾座連線、岩奥南川内線

【漁村再生交付金事業（二見漁港）】

二見漁港の漁船基地機能を充実させるため、漁村再生交付金事業として整備。

【新商品開発支援事業補助金】

八代産農・林・水産物を活用した新商品開発・販売した事業に対して、定額（上限）５００千円を補助。

【農地利用集積促進事業補助金】

遊休化の恐れのある農地に対し、担い手農家へ集積し、農地の有効活用及び保全を図る。

【新規就農者支援事業補助金】

新規就農者に対して就農支援を行うことで農業の担い手を確保。

【生姜産地育成モデル事業委託】

重点プロジェクト２ 人が集まるまちプロジェクト

中心市街地や、新八代駅周辺の整備、日奈久地域の再生など交流拠点の整備をすすめるとともに、スポーツの拠点づくりなどに取り組み、交流人口の拡大を図り、人が集まるまちづくりをすすめる。

【日奈久地区旧ＪＡ倉庫整備事業】

旧ＪＡ倉庫を改修し、日奈久地区観光交流の場として活用

主 要 事 業 内 容

【日奈久地区案内看板設置事業】

日奈久温泉街に案内板を設置し観光客の利便性を図る

【五家荘観光振興事業】

- ・外国人旅行業者・記者等招致業務委託
- ・観光施設案内看板（２ヶ国語）設置工事

【中心市街地活性化対策事業】

- ・中心市街地活性化協議会補助金
- ・統一商品券の製作事業
- ・統一ディスプレイ推進事業
- ・雛桜茶会
- ・空き店舗利用促進事業 など

【全国健康福祉祭くまもと大会（ねんりんピック２０１１熊本）】

- ・期日：平成２３年１０月１５～１８日
- ・種目：ソフトパレーボール、ゲートボール

【全日本女子柔道強化合宿】

全日本女子柔道の強化選手及び役員役８０名による強化合宿を誘致開催

【全国小学生ＡＢＣバドミントン大会】

- ・平成１９年～２８年度の１０カ年事業

重点プロジェクト３ 子どもが健やかに育つプロジェクト

子育て世代が安心して子育てできる環境づくりをすすめ、未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくりをすすめる。

【学校耐震化事業】

- ・小中合わせて１４校分の基本・実施設計

【いきいき学校づくり推進事業】

学校と地域の各種団体との連携した取り組みに対し補助

【日本語指導員事業】

日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、日本語指導の専門的知識を有する支援員を派遣。

【学校支援職員配置】

- ・図書館指導員（２５人）
- ・特別支援教育支援員（３８人）

主 要 事 業 内 容

- ・看護師（４人）
- ・生徒指導員（９人）
- ・幼稚園保育指導員（７人）

【理科支援員配置】

理科に対する学習意欲を高め、科学的思考力等を育てるために支援員を派遣。

【武道用具等整備事業】

平成２４年４月より中学校において武道を必修とすることとなったことから、授業に必要な備品の整備。

【妊婦健康診査事業】

- ・一般検診１４回分

【乳幼児医療費助成事業】

０歳から就学前の乳幼児の入院・通院にかかる医療費を全額助成する。

【子ども手当】 ２，７３０，４４８千円

（財源内訳 国２，１７３，４８０千円、県２７８，４８４千円、市２７８，４８４千円）

- ・０歳から３歳未満の子ども ２０，０００円（月額）支給
- ・３歳以上中学校終了前までの子ども１３，０００円（月額）支給

【つどいの広場・ファミリーサポート事業】 １０，６２７千円

「こどもプラザすくすく」、「ぽけっと」の２ヶ所で実施。

重点プロジェクト４ 良好な環境を未来へつなぐプロジェクト

市民・事業者・行政のパートナーシップのもと、生活環境の保全を図るとともに、循環型社会の形成に努め、人・自然にやさしく、地球にもやさしいまちづくりをすすめる。

【太陽光発電システム設置補助】

補助限度額５万円／２００基

【生ゴミ堆肥化容器、電気式生ゴミ処理機設置助成】

- ・生ゴミ堆肥化容器 １００基
- ・電気式生ゴミ処理機 １５０基

【段ボールによる生ゴミ堆肥化推進事業】

- ・講習会用キット５００個

【ごみ減量アドバイザー関係経費】

- ・ごみ減量アドバイザー賃金（２名）
- ・公用車購入

主 要 事 業 内 容
【分別収集事業（プラスチック製品類の新規追加）】 プラスチック製品類の分別回収を全校区に順次拡大。
重点プロジェクト５ 安心安全なまちプロジェクト 市民の暮らし・生命・財産を守るため、国・県との連携を図り治山・治水事業などの災害の未然防止対策をすすめるとともに、地域の防災力や防犯力を高め、安全で安心なまちづくりをすすめる。
【同防系防災行政無線整備事業】 屋外拡声器増設工事（高植本町第二町内、植柳下町第二町内） 【避難所備蓄資機材購入経費】 ・発電機・ドラム・投光機 ３台 ・多目的防災用テント １セット ・緊急畳 １６枚 ・災害救助用毛布 ２７０枚 など 【安全安心まちづくり基金活用事業】 ・防犯活動推進事業 - 防犯パトロール用のベスト・帽子の支給 ・防犯パトロール用品、防犯ボランティア団体モデル事業補助金 ・交通安全運動経費 - サイクルリフレクター、ＬＥＤライト、交通安全教室教材ビデオ・ＤＶＤ 【公共施設の耐震等補強事業（日奈久公民館）】 ・耐震補強工事設計委託 ・耐震補強等改修工事 【民間建築物耐震診断事業】 市内の民間木造住宅耐震診断実施に対する補助。 【都市公園安全安心対策事業（老朽化公園の改修）】 高島公園、北部中央公園、末広児童公園、内膳児童公園、古町児童公園、新開児童公園